

横浜市第9号ESCO事業者を募集！！

～横浜市立大学福浦キャンパス（医学部・附属病院）ESCO事業～
～4月7日より公募開始～

横浜市第9号ESCO事業として市大福浦キャンパス（医学部・附属病院）にESCO事業を導入します。

導入理由

- 平成16年度策定の「横浜市公共建築物ESCO事業導入計画」において、横浜市立大学福浦キャンパス（医学部・附属病院）は、ESCO事業による省エネルギー効果が大きく、光熱水費の低減が図れることが見込まれています。
- 今回の事業は、省エネルギー化への提案から機器更新等の設計・施工、維持管理、資金調達までを全て提案事業者が行う民間資金活用型ESCO事業です。

公募の特色

- 提案にあたっては、全体での省エネルギー率を4%以上および二酸化炭素排出の削減効果を3%以上、光熱水費削減額は年間3,500万円以上を前提にしています。
- 市内企業の参画が必須で、市内企業が参加グループの一員となることを条件とする募集です。
- 募集要項は、4月7日からホームページに公開します（ダウンロード可能）
<http://www.city.yokohama.jp/me/machi/archi/esco/index.html> また4月7日～4月10日まで下記にて配布します。（時間 9:00～12:00、13:00～17:00）

配布場所

横浜市まちづくり調整局公共建築部
保全推進課 省エネルギー推進担当
横浜市中区相生町3-56-1 JNビル6階
Tel 671-3996

公募スケジュール(予定)

- ・公募：H20.4.7～4.18(参加表明)
- ・事業者選定：H20.8
- ・本契約：H21.8
- ・工事完了：H22.3
- ・ESCOサービス開始：H22.4～

横浜市公共建築物ESCO事業導入計画概要

横浜市では、公共建築物のESCO事業を効率的に推進するために、既存施設の省エネルギー診断や事業実現性の検討などを行い、事業実施可能な施設へESCO事業を導入する計画を平成16年度に策定しました

公募施設概要

福浦キャンパス

- ・所在地：横浜市金沢区福浦三丁目9番地

対象施設

○附属病院

- ・建築構造：RC造（一部SRC造）
地上11階、地下1階ほか
- ・延床面積：62,453㎡
- ・建物竣工年：1991年

○医学部

- ・建築構造：SRC造 地上7階、地下1階ほか
- ・延床面積：35,477㎡
- ・建物竣工年：1986年

○看護学科

- ・建築構造：SRC造 地上7階
- ・延床面積：9,291㎡
- ・建物竣工年：1994年

提案審査

- 提案の審査は、外部委員による「横浜市 ESCO 事業提案審査委員会」において公平に審査し、最優秀提案 1 件及び優秀提案を数件選定します。

横浜市 ESCO 事業提案審査委員会委員

	氏 名	職 名	役 割
委員長	飯田 訓正	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授	学識経験者 (エネルギー部門)
委員 (職務代理者)	吉田 聡	国立大学法人 横浜国立大学大学院 環境情報研究院 准教授	学識経験者 (建築部門)
委員	阿部 豊	日産自動車株横浜工場 工務部工務課 課長	建築設備部門
	三枝 康雄	株浜銀総合研究所地域戦略研究部 部長	事業計画部門

ESCO事業の仕組み

ESCO事業とは、既存施設の設備改修において、省エネルギー化と維持管理費の低減を図るため、民間事業者が計画・工事・管理・資金調達等包括的なサービスを提供し、従前の環境を低下させることなく省エネルギー化を行い、その結果得られる効果を保障する事業です。

※ESCO=Energy Service Company の略称です。

